

公民館だより No.117

2010. 11. 15

人口 1815 人
(男) 884
(女) 931
世帯数 600 戸

(H22.11.1 現在)

ひがしの

東野公民館発行 恵那市東野1342-1 ☎26-2555



水墨画による「晩秋」

楽しい墨絵の会 永野司 画

東野敬老会 開催される

9月20日(月)
(開発振興会主催)



平成22年度敬

老会が9月20日、東野公民館で開催されました。招待者をはじめ、来賓、主催者役員、自治会女性代表者など総勢百余名が出席はじめに全員で記念撮影。引き続き開会式では恵那市より市長代理、主催者を代表して、そして東野選出の

開発振興会の遠藤会長、岡岡市会議員が挨拶。

喜寿を迎えられた渡辺勝政さんが、「今日の敬老会を迎えられたのも、地域の皆さんのおかげです。これからもお世話になります。よろしくお願いします。」と感謝の言葉を述べられました。懇親会に入り、恒例のささゆり会の日本舞踊に続き、昔懐かしい歌の演奏がありました。演奏に駆けつ



けてくださったのは、東野出身で、現在は愛知県丹羽郡大口町にお住まいの鈴木絃さんと娘さん。それにご家族の皆さん。出席者たちは、「あかとんぼ」や「浜辺の歌」などの演奏に聞き入っていました。

開発振興会の役員さん、各自治会の女性代表の皆さんには準備や接待などに当たっていただきありがとうございました。

10/16

東野生産森林組合 保古山 城ヶ峰神社の祭礼



10月16日、保古山の城ヶ峰神社で秋の祭礼が執り行われました。東野生産森林組合長、役員、来賓に市議会議員の光岡さんをはじめ5名が出席。さすが山の上とあって肌寒いくら

いの陽気でした。東野の山を守り育てた先人の労に感謝すると共に、住民の安全を祈願し祭礼は無事終了しました。

講演会

古代の官道「東山道と東濃地方」

講師

郷土史研究家

渡辺俊典氏

東野まちづくり委員

会・教育文化部会主催の講演会が、10月9日(土)午後1時30分から東野公民館で開かれました。講師は瑞浪市在住の郷土史家、渡辺俊典さん。氏は、特に東山道の調査研究に10余年の歳月を費やされ、その研究成果や記録写真を「古代の官道・東山道古歌の旅」にまとめられている東山道研究の第一人者です。会場には市内をはじめ近隣各市から総勢120名余が詰めかけ、熱心に先生の話を傾けました。教育文化部会では、東野歴史研究(東山道他



事業として東山道の研究に取り組んでいます。過去の主要道である、東山道、中山道などの研究成果を将来に継承する事を目指して活動が進んでいます。この活動に興味・関心のある方はぜひ部会に参加してください。



第35回 住民体育祭

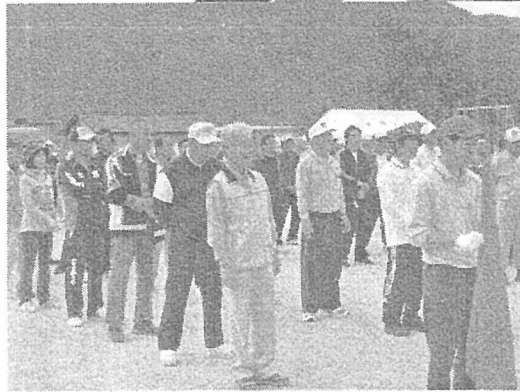
10月17日(日)

主催 東野自治連合会・東野体育協会
東野開発振興会



晴天に恵まれた10月17日、東野住民体育祭が盛大に行なわれました。今年で35回を迎えた体育祭。東野住民600余名が集い、楽しい体育祭となりました。昨年は新型インフルエンザの影響で

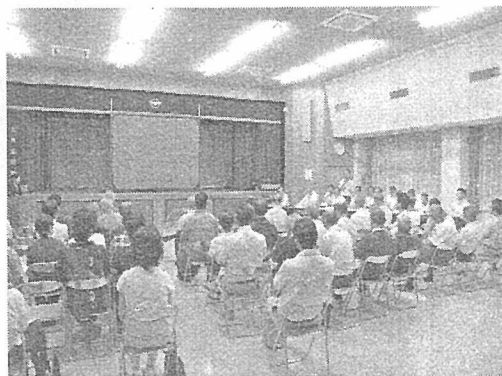
中止となり2年ぶりの開催。綱引き、かけっこ、ムカデ競争に打ち上げ回収などの競技を楽しみ、生き生きとしたプレーに会場からは大歓声。また、珍プレーや好プレーが飛び出し、笑いと声援で大いに盛り上がりまりました。



東野地域懇談会開催

9月17日

東野公民館



市政や地域での課題、まちづくりの取り組みなどについて、市民と行政が一体となりまちづくりを考えていく目的で実施されたもの。副市長をはじめ恵那市の全部長が出席。東野地区からは、地域協議会の委員をはじめ

め、住民80余名が出席しました。はじめに、市側から「第2次行財政改革大綱」について説明(企画課)。引き続き「恵那市の人口減少対策」について(ふるさと活力推進室)、急激な人口減少を踏まえ、定住促進対策や少子化対策などの必要な施策を実施し、活力ある地域づくりを目指す旨の説明がありました。引き続き地域住民からは、道路改修に係る要望、少子化対策の焦点化や、害獣対策と森林を含めた環境保護問題、児童生徒の健康に関わる問題など、東野地域の現状や課題についての意見や要望が出されました。

東野文化祭開かれる

11月6日・7日

東野文化祭が11月6日、7日の両日、東野公民館で開かれました。展示コーナーでは写真、絵画、書道作品をはじめ、市民講座生や、社会活動団体として活動している方々の作品を展示。お楽しみコーナーではパンジー、ビオラ、シクラメン、日用雑貨、鯉や木工製品等の販売もあり、大勢の人で賑わいました。特別展では「ふるさとの風景」と題して吉村茂夫さんの絵画を展示しました。



俳句会

一階の和室では、花無山句会が主催して、句会が開かれました。



第15回 ふれあい音楽祭

女性ジャズユニット「COLORS(カラーズ)」によるポップスからスタンダードジャズまで、軽快で迫力のある演奏に加え、小学校5、6年生による合唱が披露されました。およそ300人が音楽祭を楽しみました。

- ・東雲会
- ・あすなろ会
- ・油絵同好会
- ・楽し野小幼稚園
- ・東野仙書会
- ・水編み会
- ・籐すくす会
- ・東茶会
- ・クラフトテープの会
- ・生け花
- ・レカンフラワー
- ・かな書道
- ・写真、盆栽
- ・菊花、書道
- ・澄鈴書道
- ・ハーブホーム東野
- ・東茶会
- ・花無山句会
- ・読み聞かせ
- ・ジオラマ
- ・錦鯉
- ・バザー
- ・虹の会、旬菜料理
- ・その他



特別展 「ふるさとの風景」 吉村茂夫さんの絵画13点を展示

東野地域の風景を描いた吉村さんの絵画を展示しました。木造の郵便局界限、東野駅、小野川鉄橋、科鷲山遠望、上組俯瞰などの13点。吉村さんは現在、東野百景として作品作りに取り組んでみえます。そんな中で、次のように述べられています。「スケッチしている時、お目にかかった方たちから、いろいろ学ばせて頂き私の宝として心に収めさせて頂いています。そして、豊かな自然の東野の風景をかくことで、自然と一体となる幸せを味わっています。」

東野体協コーナー

東野体協発行

今年度は、これまでの全ての行事が天候に恵まれ、順調に実施することができました。先月の東野住民ふれあい体育祭では、多くの住民の参加をいただき、二年ぶりの体育祭を十分に楽しむことができました。今回は、先日の「第37回東野住民ソフトボール大会」の様子を報告いたします。

○第37回ソフトボール大会

日時 11月7日(日) 午前8時開会式

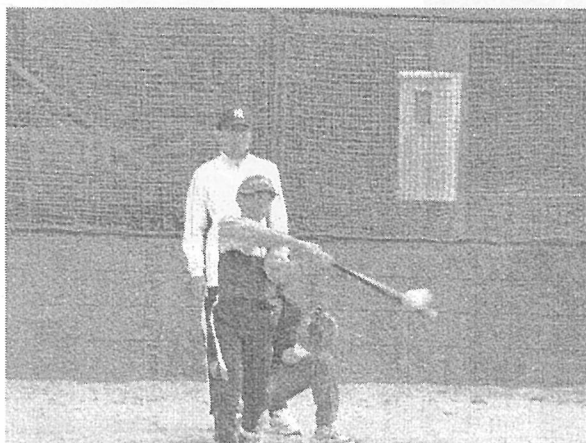
場所 東野小学校グラウンド

参加資格 小学3年生以上の東野住民

組み合わせ ①1分団と3上分団②2分団と6分団③3分団下と7分団④4分団と5分団の四チームの総当たり戦

今回も、地域の交流を目的に前年の分団成績を考慮して二つの分団を合わせてチーム編成しました。なお、1試合の時間は50分間としました。多くの小学生もの参加も歓迎します。なお、大会終了後全員に参加して、約80ほどの参加を得て実施することができました。結果は次のとおりです。

優勝 4分団と5分団 準優勝 1分団と3上分団 3位 3分団下と7分団 4位 2分団と6分団



ナイスバッティング



優勝した4分団5分団チームの皆さん

文芸

○花無山十一月句会(文化祭)

市川孝子

・すれ違うよき匂いして秋給

内木伊都子

・帰り咲く紫うすれ鉄線花

西尾美恵子

・葱に蕨母の仕草や土囲み

土方ちかえ

・ひく杖の先まで日和菊薫る

松本はるか

・熟柿もぐ竿の手もとの定まらず

千藤恵三

・色変えぬ松も色合ひ秋の山

○サークル短歌 (十一月詠草)

鈴木喜一郎

・一步二歩過去が私の前を行き

終着駅が転写して見ゆ

・逝くときは小雪も少し降つとくれ

例えばブランコの上の歌声

市川茂子

・「おもしろい」興味の稲架を夫に習い

息子はひとしきり汗を拭えり

・少しだけ拘りを持ち稲架けて

長い稲架列三本成りし

赤尾袈夫

・自転車漕ぎ上がり行く峠みち

群れ交うとんぼの波に入りたり

・恐竜の化石のごとく現れし

流木一つ川原に拾いし

話題



市内で熊の目撃が相次いでいます。特に今年の場合、東野地区でもこれまで、3件の熊目撃情報が入っています。市内では、4月から実に50件以上、8月以降は急激に増加しています。ところで、日本には北海道に生息するヒグマと、本州側に生息するツキノワグマがいます。一旦熊に襲われると顔や手足、背中などに重篤な被害を蒙ることは避けられませんが、山に入ったら熊にあわないようにいつも万全の備えをしておく必要があります。

熊と出会わないために

- ・鈴、笛など音のする物を身につけ、人間の存在を知らせましょう。
- ・単独行動は避け、2人以上で行動しましょう。
- ・新しい糞や足跡を見つけた時は、すぐに引き返しましょう。

もし熊に出会ったら

・背中を見せて逃げると、熊は本能的に襲ってくるので危険です。熊が興奮するので大声で叫んだり、物を投げないでください。至近距離で熊と出合った持ち物を静かに地面に置き、ゆっくり後ずさりしてから熊から離れてください。

9月24日

「地域三学東野委員会」が発足

恵那市では、読書に親しみ、学びを広げ、学んだ事を地域社会に生かす「市民三学運動」に取り組んでいます。この運動は、昨年度、市生涯学習都市宣言策定市民委員会からの答申を受けて策定した、恵那市三学のまち推進計画の根幹をなすもので、「読書のすすめ」、「求めて学ぶ」、「学んで生かす」の三つの柱のもとに、市民の皆さんと共に生涯学習のまちづくりをすすめます。この市民三学運動の推進体制として、「恵那市市民三学運動推進委員会」のもとに、「市民三学地域委員会（地域三学東野委員会）」があります。

この地域委員会の役割は、市民三学運動を住民に広げるための啓発です。

そのため次の事を行ないます。

- 市民三学地域塾の企画・運営をします。
- 市民三学運動推進委員会および公民館へ意見や提言を行ないます。
- 地域協議会、まちづくり実行組織と連携をはかります。

具体的な活動を現在検討しています。住民の皆様のご協力をお願いいたします。

◆ 問い合わせ先

事務局 東野公民館 26-2555
東野振興事務所 26-2244

東野文化祭で 災害時の非常食を無料配布

11月6日、7日行なわれた文化祭で、無助の配付した。これは、市民三学運動の推進体制として、市民三学地域委員会（地域三学東野委員会）があります。この地域委員会の役割は、市民三学運動を住民に広げるための啓発です。

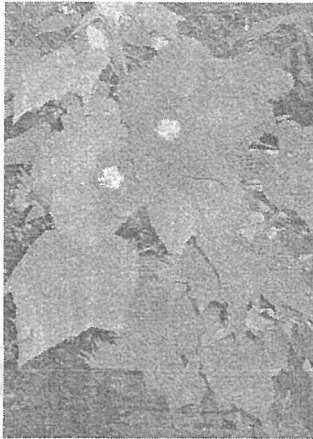


東雲会 秋の花壇作り

11月1日、東雲会による秋の花壇作りが行なわれ、市内の3箇所に、パンジーとビオラを植えつけました。この日は朝の9時から会員30人余りが出て、一株一株丁寧に植えつけました。公文橋脇の花壇には、パンジーで「ヒガシノ」の文字を形作り植えつけました。来年の春が楽しみです。いつも東雲会の皆さん、ありがとうございます。



おしらせ



芙蓉の花が咲きました。

東野公民館

今年の5月ごろ、白坂の長谷川三夫さんに芙蓉の苗木を2本いただきました。咲き、公民館の庭に植えました。花が咲くことを楽しみにしていたと咲きました。10月20日の朝、真つ赤な花が咲きました。大変きれいです。

「公民館だより」引き続き 探しています

- ・「公民館だより」を探していましたところ、20号、58号、59号、66号を住民の方が届けてくださいました。ありがとうございました。
- ・引き続き、★8号、★16号、★47号、★60号を探しています。以上で1号～116号までのすべてが揃います。
- ・お持ちの方、東野公民館までお知らせください。
(東野公民館 ☎ 26-2555)

◆休館日のお知らせ(変更の場合があります)

11/1, 4, 8, 15, 22, 23, 29

12/6, 13, 20, 26, 27

(年末年始 12/28, 29, 30, 31, 1/1, 2, 3)

1/11, 12, 17, 24, 31

東野公民館主事の金澤(旧姓勝野)真由美さんが10月31日をもって退職になりました。

そして、後任に岡村さんを新しく迎えました。よろしくお願いします。

<ご挨拶>

- ありがとうございます

金澤真由美

生まれ育った東野で8年あまり、4人の館長さんや、事務所の職員の方々のおかげで勤めることができました。また、各行事等での皆さんとの出会い、ふれあいは私にとって大切な思い出となりました。これからは、違う立場で公民館行事を楽しみたいと思います。本当にお世話になり、ありがとうございました。

- よろしくお祈いします。

岡村ひろみ

東野の皆様こんにちは。

金澤さんの後任で11月より公民館に勤務させていただきます岡村ひろみと申します。明智町から来ています。わからない事ばかりでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、皆様に助けていただきながら成長していきたいと思しますのでよろしくお願い致します。また、公民館活動もより活性化していきたいと思しますので皆様のご協力をお願い致します。

編集後記

姿・形を比べて見れば違いがすぐわかる。サンの事をサヨリと呼ぶところが多い。サンの秋の味覚を代表する大衆魚のサンの焼いて食べるのが一般的なのに対し、白身が旨いサヨリ(旬は春)は刺身がおすすめ。ところで、昔からこの地方には「サヨリ飯」という炊き込みご飯がある。(サヨリ飯をつかつ炊き込みご飯)これは秋になると炊く味ご飯で、「山の講」や、「お湯たて(おいたて)」には大きな釜に何升も炊き氏子にふるまった。島崎藤村の「夜明け前」の中にもこのサヨリ飯が出てくる。家庭でもこの季節になるとよく食べたが、最近ではあまり食べなくなつた。そのサンのサが猛暑・酷暑といわれた今年には不漁であつた。地球温暖化の影響で、海水温が例年に比べ高く、回遊してくる時期がずれたようだ。サンの漁に限らず、今年も自然界で様々な異変が起きている。猛暑と局地的な集中豪雨で被害甚大の夏。ブナの木が根元から枯れるブナ枯れの被害が広がり、熊の出没が異常なまでに多い秋。こうした原因を作つたのがわれわれ人間の勝手な行為である。とすれば事態は深刻だ。今を生きて行く我々には豊かな自然を後世に残す責任がある。

公民館長